

GX-9900 GUNDAM X

SATELLITE SYSTEM LOADING MOBILE SUIT

MODEL NUMBER : GX-9900
 HEIGHT : 17.1m
 WEIGHT : 7.5t
 MATERIAL : LUNA TITANIUM ALLOY
 ARMAMENTS :
 SATELLITE CANNON
 SHIELD BUSTER RIFLE
 LARGE BEAM SWORD
 BREAST VULCAN
 SHOULDER VULCAN



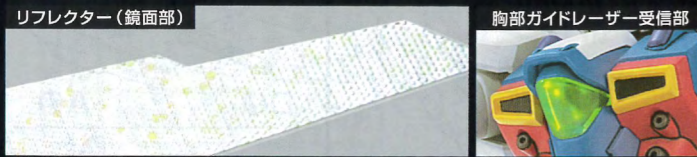
ACTION

アクション REAR VIEW

リアビュー



DETAIL



GX-9900 ガンダムX
 GX-9900 ガンダムXは、「機動新世紀ガンダムX」に登場したサテライトシステム搭載のMSである。A.W. (アフターウォー) 0015年。第7次宇宙戦争によって荒廃した地球では、史上最大の悲劇を生き延びた人々がたくましく復興しようとしていた。しかし、地球連邦軍と宇宙革命軍の亡霊たちは、再び地球圏の覇権を争って暗躍を始めていた……。戦災孤児でMSまで扱ったジャック屋兼何でも屋の少年ガロード・ランは、とある紳士からティファ・アディールという少女の奪還を依頼される。陸上戦艦フリーデンに侵入し、ティファとついでにGコンを盗み出したガロードだったが、依頼主を前に怯え出したティファを見て引き渡しを拒否。彼女を連れのまま、紳士が所属する組織とフリーデンの双方から追われることとなる。ティファに導かれるまま廃工場に逃げ込んだガロードは、そこで偶然ガンダムXを発見。導かれるようにして機体を起動させる。その姿を見たフリーデンの艦長ジャミルは愕然としながらブリッジクルーに問いかける。「月は出ているか？」訝しがるクルーをよそに、ジャミルはGエアマスター、Gレオバルドに追撃を命じるが、ティファの機転でその場を切り抜けるのであった。どうにかフリーデンから逃れたガロードたち二人の前に、値打ちものの「ガンダムX」を狙うバルチャー達のMS乗りが押し寄せた。腕の一本でも高値で取引されるとの噂話を真に受けたバルチャー達が集結したせいで、あちこちで小競り合いも起きていた。絶体絶命の危機に陥ったガロードにティファが語りかける。「あなたに、力を…」と、突如としてガンダムXの胸元が反応し、背部のリフレクターが展開。キャノンは砲撃ポジションに移動し、機体は輝きで満ちあふれていった。そして、まばゆい閃光が周囲を包み込む!!



COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、右の基本色をご覧ください。
 ※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
 ※カラー配合は参考値であり、写真とカラーガイドの色は異なる場合があります。
 ※ABS樹脂部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はお勧めできません。

●本体等: ホワイト (100%)	●腹部等: モンザレッド (100%)	●足先等: インディブルー (65%) + ホワイト (30%) + ミディアムブルー (5%)	●脚部側面等: パープル (55%) + インディブルー (25%) + ホワイト (20%)
●手首、ショルダー・バルカン等: ニュートラルグレー (100%)	●ライフル (ライン部)、ソード (グリップ): ネービーブルー (50%) + ブラック (50%)	●頭部カメラアイ等: ホワイト (50%) + イエローグリーン (50%)	●頭部アンテナ等: イエロー (80%) + オレンジイエロー (20%)

1/144 SCALE
HG
 AFTER WAR
 機動新世紀
ガンダムX



警告 (けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

- 小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

注意 (ちゅうい)

- 縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。
- 先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。
- 部品は番号を確かめ、きれいに切り取りましょう。
- 袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

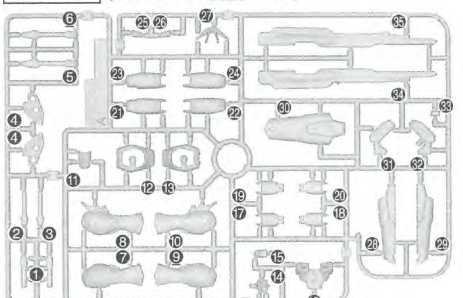
《組み立てる時の注意》

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

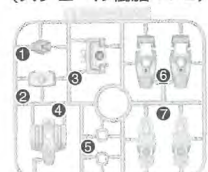
・接着をするところ	・シールの番号	・デカールの番号	・反対側に取り付けるパーツ	・両側と同じパーツを取り付ける	・向きに注意して取り付ける	・ビスの締めすぎに注意
・切り取る場所	・部品を数値の個数作ります	・先に組み立てます	・後に組み立てます	・数値に合わせて回転させます	・どちらかを選んで取り付ける	・反対側も同じように動かします

パーツリスト (×印は使用しないパーツです。)

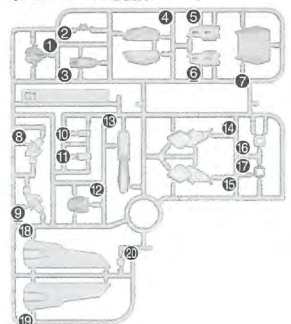
Aパーツ (スチロール樹脂: PS)



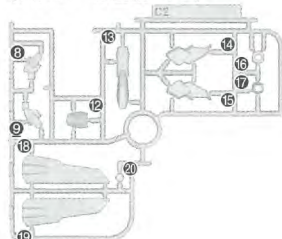
Bパーツ (スチロール樹脂: PS)



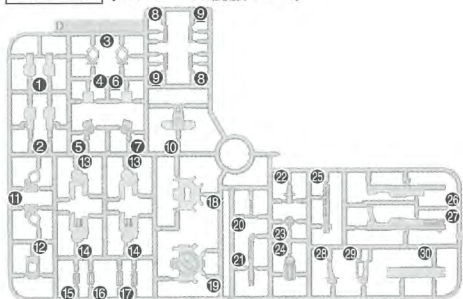
C1パーツ (スチロール樹脂: PS)



C2パーツ (スチロール樹脂: PS)



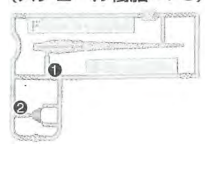
Dパーツ (スチロール樹脂: PS)



Eパーツ (ABS樹脂: ABS)



Fパーツ (スチロール樹脂: PS)



〈PC-001〉 (ポリエチレン: PE)



- シール.....1
- ホログラムシール.....1

1

ホログラムシール⑤ (両側取り付ける)

2

※きれいに切り取ります。

※各部品は、向きに注意して組み立てます。

3

※各部品は長さと同じ向きに注意して組み立ててください。

4

※シールは先に貼ります。

5

×2
2回作る

6

×2
2回作る

7

9

向きをかえます。

10

向きをかえます。

8

11

12

13

4で作った頭部

3で作ったボディ

11で作った右腕

12で作った左腕

14 ×2
2個作る
※きれいに切り取ります。
C112 (C212)
B6
PC3
※きれいに切り取ります。
B7

15 ×2
2個作る
D11
PC1
D14
D13

16 PC8
(後に組む)
A21
A22
15

17 PC1
A7
A8
PC1

18 16
(シール)
17
A12
14
E6
(向きに注意)

19 A24
PC8
(後に組む)
A23
15

20 A9
PC1
A10
PC1
A6
※きれいに切り取ります。
C218
向きをかえます。

21 19
(シール)
20
A10
14
E4
(向きに注意)

22 D10
PC1
C17
PC1
(後に組む)
A15
C14
C13
22

23 C16
A3
PC2
A2
(向きに注意)

24 23で作った腰部
E8
(向きに注意)
21で作った左脚
18で作った右脚

25 13
PC2
B2
24

26 A34
A35
PC1
E10
A33

27 C110
C111
26
D29
D30

28 ×2
2個作る
ホログラムシール①
C18 (C28)

29 ×2
2個作る
ホログラムシール②
C18 (C29)

30 28
E9
29
28

31 E11
(下から見た図)
C120
(向きに注意)
C220
(向きに注意)
(上から見た図)

32 ショルダーバルカン
D23
D24
A31・A32
31で作ったサテライトキャノン
(シール)

33 A28
D22
D25
D20
D21
A29
D28
(シール)
(反対側に貼るシール)
(反対側に貼るシール)

34 33で作ったシールドバスターライフル
(ライフルモード)
(通んで取り付ける)

35 シールドバスターライフル
(シールドモード)
A30
D26・D27
(シール)
(シール)
(シール)
(反対側に貼るシール)

36 F0

31 E11
(下から見た図)
C120
(向きに注意)
C220
(向きに注意)
(上から見た図)

32 ショルダーバルカン
D23
D24
A31・A32
31で作ったサテライトキャノン
(シール)

33 A28
D22
D25
D20
D21
A29
D28
(シール)
(反対側に貼るシール)
(反対側に貼るシール)

34 33で作ったシールドバスターライフル
(ライフルモード)
(通んで取り付ける)

35 シールドバスターライフル
(シールドモード)
A30
D26・D27
(シール)
(シール)
(シール)
(反対側に貼るシール)

36 F0

34 33で作ったシールドバスターライフル
(ライフルモード)
(通んで取り付ける)

35 シールドバスターライフル
(シールドモード)
A30
D26・D27
(シール)
(シール)
(シール)
(反対側に貼るシール)

36 F0

GX-9900 GUNDAM X

15年前、地球連邦軍と宇宙革命軍によって交わされた戦争は「第7次宇宙戦争」と呼ばれ、当時百億を誇った人類の大半を死滅させたばかりか、地球にも計り知れないダメージを与えてしまった。GX-9900 ガンダムXは、その戦争において、連邦軍が決戦兵器として開発した機体であり、一撃でコロニーすらも破壊してしまうサテライトキャノンと装備する最強のMSであった。月面に設置されたマイクロウェーブ送信施設のスーパーマイクロウェーブによって、システムとの接続を維持している限り稼働を継続し、常時高出力の武装を運用し続けることが可能であるのみならず、NT（ニュータイプ）の戦闘能力を最大限に発揮するフラッシュシステムを搭載し、無人機である複数のGビットの連

隔操作までもが可能。これと連携した戦術を展開することで、あらゆる戦局に対応することができる。また、機体そのものの汎用性も高く、陸、海、空、宇宙の全領域でトップクラスの戦闘能力を有する。ただし、稼働させるためには「Gコン（Gコントローラー）」と呼ばれるキーデバイスが必要不可欠で、強力すぎず機体が安易に運用されないよう配慮されている。Gコンは、二本ある操縦桿の右側のスティックパーツそのものであり、機体の起動、制御キーおよびサテライトキャノンのトリガーとしての機能を持っている。本機は本来、革命軍が計画していた「コロニー落とし」への対抗策として開発されていたが、本機が完成したことが逆に、革命軍にコロニー落しの遂行を決意させたとも言われている。ちなみに、フラッシュシステムを搭載した「ガンダムタイプ」（最大12機までのGビットの親機）は、本機（GXタイプ）を含め3種類（GTタイプ、GWタイプ）が開発されていた。

ショルダーバルカン

陸戦に対応するため、他のMSのものを流用して増設した武装。



サテライトキャノン

本来はコロニー撃滅兵器として開発された超高出力砲で、それをMSが運用できる大きさまで小型化したもの。複数の同系機を連携させることで、面制圧、掃射、拠点防衛や要撃など多様な戦術に運用可能。月面のマイクロウェーブ送信施設で発生させたスーパーマイクロウェーブを背部のリフレクターに収束させ、充填したエネルギーをダイレクトに発射することが可能で、一瞬にして広範囲を掃滅する。リフレクターは反発力を発生させることも可能で、ホバーリングモードにすれば機体を長距離ジャンプさせることができる。その際、システムの全体を後方に展開し、砲身を下方にセッティングすることで、機体の機動をコントロールする。

SPEC

型式番号：GX-9900
 頭頂高：17.1m
 本体重量：7.5t
 装甲材質：ルナ・チタニウム合金
 武装：サテライトキャノン
 シールドバスターライフル
 大型ビームソード
 プレストバルカン
 ショルダーバルカン

プレストバルカン

胸部に装備された4門のバルカン砲。近接戦闘における直接的な打撃、および中距離での威嚇や牽制にも有効。

ホバーリングモード

●写真はバンダイプラモデルアクションベース2（別売り）を使用しています。



足底ディテール



※この商品には、「HGAW ガンダムX」が1セット入っています。

大型ビームソード

サテライトキャノンの基部にマウントされている近接戦闘用の斬撃用装備。サテライトシステムのエネルギーを使用することができ、その出力も極めて高く設定され、一撃でMSを両断できるほどの威力を持つ。

シールドバスターライフル

武器と防具の機能を合わせ持つため兵器としては通常のMS用のものの三倍の強度をもつ。サテライトシステムからのエネルギー供給を受けることができる。エネルギーの充填は、サテライトシステムの下部に装着して行う。

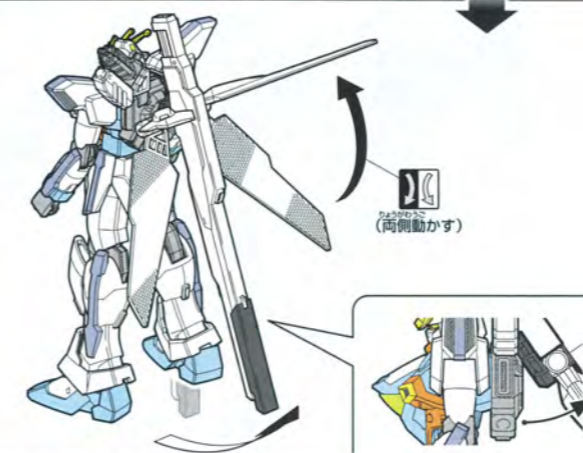
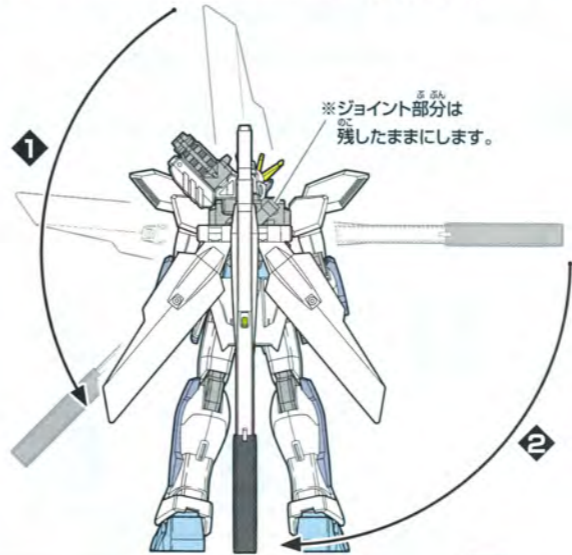
〈シールドモード〉



〈ライフルモード〉

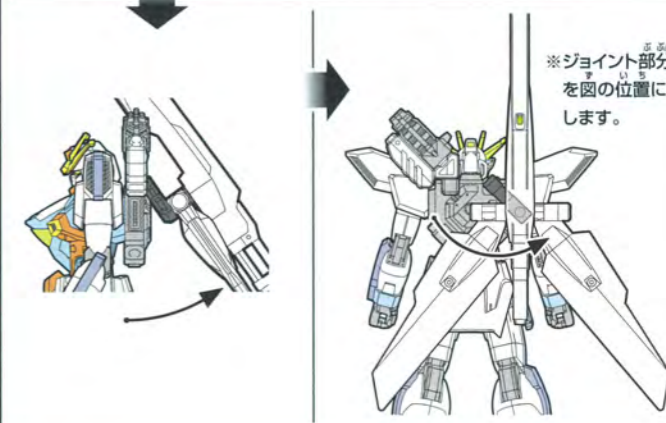
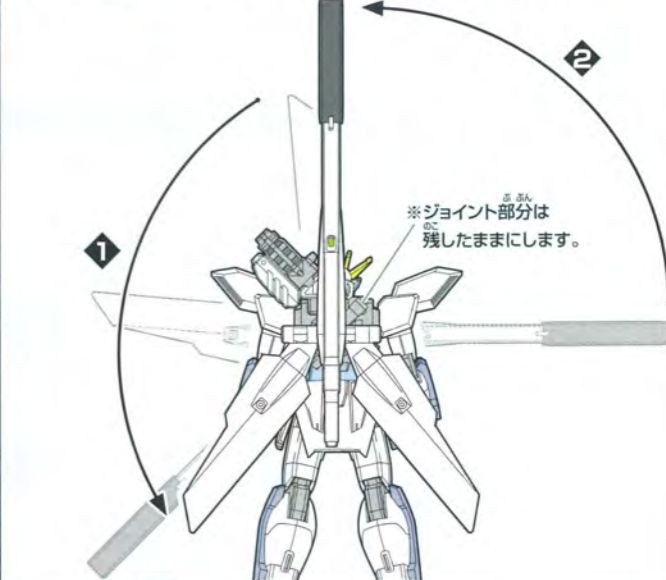
37 ホバーリングモード

※シールドバスターライフルは外しておきます。

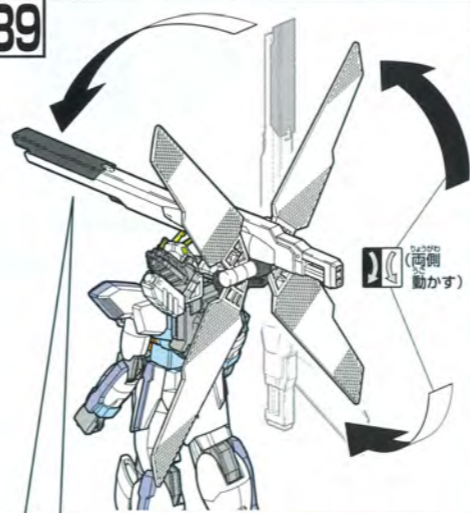


38 サテライトキャノンの展開

※サテライトキャノンだけを図の位置にします。



39



※頭部のアンテナに注意して可動させてください。



40



×4 (4枚差し替える)

